

A. 前回レポート講評

1. サーチエンジンの特徴 なぜこういう順番に出てくるのか？

発音も教えてくれる

「小説を読んでいたら、米国イリノイ州に **Cairo** という町が出てきた」

例：Google で **Cairo Illinois pronounced** と打ち込むと・・・

2. 用語と定義

レポートで良い点を取るには

書式を守る

余白

ヘッダーとフッター

Copy & paste

ウィキペディア (Wikipedia)

SIST02

# 附属と付属

B. 今日のテーマ：雑誌記事/論文を探す（用語について、きちんと理解すること）

本日の課題：課題 1-19 の回答＋今日の授業の感想＋課題をやるのにかった時間を記す  
（時間の長短は成績に影響しない）

締切：木曜日組は 5 月 21 日（水）正午；金曜日組は 5 月 22 日（木）正午

提出先 学務レポートボックス（実習の曜日に対応したボックスに入れること）

課題名：木曜日組は【情報基礎実習 0515】、金曜日組は【情報基礎実習 0516】

書式： A4 いつもの通り

注： 書誌事項を記す、とある場合は SIST02 を用いること

SIST02 による書誌事項の記述説明

5. 1 雑誌 5. 1. 1 通常の 1 記事

著者名、論文名、誌名、出版年、巻数、号数、はじめのページおわりのページ、  
ISSN、（言語の表示）、（媒体表示）、入手先、（入手日付）。

例 1. 和文誌、複数著者、巻・号を完全記述

西潔、石原和弘. 火山地域における震源計算についての提案. 火山. 2003, vol. 48, no. 5, p. 407-413.

例 2. 例 1 の巻・号を簡略記述

西潔、石原和弘. 火山地域における震源計算についての提案. 火山. 2003, 48(5), p. 407-413.

例 3. 欧文誌、複数著者、完全誌名、巻・号を完全記述

Pisciella, Paola; Pelino, Mario. FTIR spectroscopy investigation of the crystallisation process in an iron rich glass. Journal of the European Ceramic Society. 2005, vol. 25, no. 11, p. 1855-1861.

例 4. 例 3 の誌名を略記、巻・号を簡略記述

Pisciella, Paola.; Pelino, Mario. FTIR spectroscopy investigation of the crystallisation process in an iron rich glass. J. Eur. Ceram. Soc. 2005, 25(11), p. 1855-1861

ルール上、どちらでもよいが、ここでは例 1 と例 3（完全記述）を推奨する

書誌事項の記載方法は、SIST 以外にも多くの種類がある。どの形でも対応できるように。

et al. あるいは ibid. 等の略語もあるが、そういう際には何を調べると良いかも考えてみよう。

ちなみに今日、実習する *Nature* 誌の書誌事項記述法は簡略さにおいては群を抜いている。

図書や WWW の記述については各自でチェックしておくこと

### 電子ジャーナルの使い方

Nature2005 年 2 月 3 日号 433 巻, 445 ページの「横田めぐみ遺骨 DNA 鑑定」記事を探す。

#何がキーになるかをまず考える。

(回答例) 筑波大学附属図書館 WWW から

電子ジャーナル

Nature                    タイトルから探す

Nature                    をクリック

Archive                   をクリック

2005                      をクリック

3 February              をクリック

Title: *DNA is burning issue as Japan and Korea clash over kidnaps.*

**課題 1. 上記記事の(1)書誌事項を記し、(2)300-500 字程度の日本語に要約する。**

**LISA 等二次資料 DB (データベース) の使い方の説明**

参考文献とは   引用文献とは   被引用文献とは

**課題 2. 逸村裕が 2006-2007 年に書いた文献を CiNii を用いて探し、「雑誌記事論文のみ」その書誌事項を記す。**

**課題 3. 以下の新聞記事中に出てくる『ネイチャー』の記事本文の(1)書誌事項を記す。(2) 300-500 字程度の日本語に要約する。**

毎日新聞   2007 年 2 月 23 日

科学誌ネイチャー、「あるある捏造」問題を掲載//フジテレビ系「発掘! あるある大事典 2」のデータ捏造問題を英科学誌ネイチャーが 2007 年 2 月 22 日付号で報じた。

**課題 4. 雑誌『現代の図書館』vol.42, no.1 に掲載された、学術雑誌の価格と電子ジャーナルについての論文を探し、書誌事項を記す。**

**課題 5. 2004 年以降に池内淳が発表した論文の書誌事項を記す。**

**課題 6. 1991 年に長谷川秀彦が「日本応用数理学会論文誌」で発表した論文の(1)書誌事項と(2)この論文を引用した文献の著者名(2件)を記す。(3)この論文を引用した文献が他に引用した文献の合計数を記す。**

**課題 7. 『情報管理』vol.43, no.6 に掲載された逸村裕らの論文の(1)書誌事項と(2)本文中の「図 1」のタイトルを記す。**

ヒント: CiNii では全文を見ることができないが Tulips-Linker を使うと全文見ることができる。

**課題 8. LISA のクイック検索機能を使って “reference librarians speak for users: a learning commons concept that meets the needs of a diverse student body” という論文を検索し、その書誌事項を記す。**

ヒント：附属図書館トップページから“LISA”をクリックした際に出てくる検索画面は“ERIC”という別のデータベースと共通のものである。検索時に検索するデータベースとして“LISA”を選択すること。選択しないとどうなるかということ・・・

**課題 9. LISA の詳細検索機能を使って、2002 年発行の雑誌 “Journal of Academic Librarianship” vol.28 の p.287 からの掲載論文の(1)書誌事項と(2)本文の最初の見出しを記す。**

ヒント：記事本文を見るには、検索結果の下（詳細表示のときは上）に表示される“SFX”というアイコンをクリックして・・・

**課題 10 下記新聞記事中に出てくる『ネイチャー』の論文を(1) どのような手順で探すか、探索前に手順を複数考えてメモを作る。(2)実際に探した手順および探すのに利用した tool、その他参考にしたものがあれば、使用した順に記入する。(3)この論文の書誌事項を記す。(4)この論文の最終ページに出てくる Acknowledgement、Author contributions、Author information 全文を和訳する。**

毎日新聞 2008 年 4 月 27 日 東京朝刊記事

メキシコ湾流：大気の長期変動に影響 地球温暖化探るカギに

北大西洋を流れるメキシコ湾流が、約10キロ上空までの対流圏の大気全体に長期的な影響を与えていることを、海洋研究開発機構や北海道大の研究チームが明らかにした。大規模な影響は欧州など遠隔地へ及んでいる可能性もあり、地球温暖化の影響を探る上で重要という。

見延庄士郎・北大教授（気候学）らは、高解像度の人工衛星観測データや、スーパーコンピューター「地球シミュレータ」によるシミュレーションを組み合わせで分析。メキシコ湾流に沿った上空約10キロまでの対流圏全体に、年単位の気温や風速の変化があることを発見した。

上昇流は対流圏上層にまで達していた。この規模の風は地球全体に及ぶ大気の波を生み、遠く離れた地域に影響することがある。見延教授は「今後は、より複雑な黒潮が大気に及ぼす影響も明らかにしたい」と話している。英科学誌ネイチャーに発表した。【西川拓】

**課題 11. 下記新聞記事中に出てくる『米国科学アカデミー紀要』の記事本文の(1) どのような手順で探すか探索前に手順を複数考えてメモを作る。(2)実際に探した手順および探すのに利用した tool、その他参考にしたものがあれば、使用した順に記入する。(3)書誌事項を記す。(4)この論文の図1左上に出てくる海の日本語名称は？**

朝日新聞沖縄版 2006 年 08 月 30 日

海底に液化CO<sub>2</sub>の「プール」／与那国島沖

沖縄県与那国島沖の水深1380メートルの海底で、液化した二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）が閉じこめられた「プール」を、海洋研究開発機構のグループが有人潜水調査船「しんかい6500」を使って見つけた。CO<sub>2</sub>を分解する微生物が息することも確かめた。地球温暖化対策としてCO<sub>2</sub>の海底への封じ込めが検討されているが、その技術開発に参考となる成果だ。稲垣史生研究員によると、地下のマグマに含まれるCO<sub>2</sub>とメタンが熱水とともにわきだし、冷やされて液化したらしい。CO<sub>2</sub>は水深2400メートルより深くでは液化して海底へ沈むため、深海底へ封じ込める技術が研究されているが、実際の海でこうしたプールが見つかったのは初めてという。

近く『米国科学アカデミー紀要』に発表する。

**課題 12.contents とは何？**

**課題 13.archive とは何？**

**課題 14.以下の英文を和訳しなさい。**

The British Library has identified a need to provide a digital archive for publishers' electronic journal content.

**課題 15.雑誌記事/論文を英語でなんという？**

**課題 16.雑誌の最新号を英語でなんという？**

**課題 17. CiNii とは何か？**

**課題 18. Tulips-Linker とは何？**

**課題 19. SFX とは何？**

余力があれば以下もやってみよう。

**課題 20. 図書館情報学図書館に行って、『現代の図書館』、『大学図書館研究』、『Journal of Academic Librarianship』等の冊子体雑誌を見て、手に取ってみよう。電子ジャーナルと何が違う？**

**課題 21. LISA の詳細検索機能を使って”Digital Reference”と”Online Reference Work”を検索して、**

(1)それぞれ検索フィールド（検索項目。TI=論文タイトル、AU=著者、KW=キーワードなど）を変えて検索してみながら、それぞれの語による結果の違いやフィールドによる結果の違いを比べてみる。

(2)もっとも検索結果が適当だと思われるのは、どちらの語をどのフィールドに入れたときか。あるいはより適切な語はあるか。

(3)「DE= ディスクリプタ」フィールドの意味と、LISA におけるディスクリプタフィールドの問題点は？

ヒント：検索画面下端にある「シソーラス」というツールで、2つの語を検索してみると…？

「ディスクリプタ」の意味は Google で「情報検索 ディスクリプタとは」と探せばよい。